

令和2年7月31日

市内各小・中学校保護者各位

ひたちなか市教育委員会

新型コロナウイルス感染症への対応について

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、国内で患者数が再び増加している状況であり、県内においても毎日数例の感染が判明しています。この状況を受け、茨城県教育委員会教育長より、感染拡大を防止するための学校での感染症対策と児童生徒及び教職員一人一人の自覚をもった行動、家庭内において感染が疑われる事例があることから同居する家族の方々の健康状態の留意に関する通知が出されました。

つきましては、各学校において、『学校の新しい生活様式』や県のガイドラインに基づき感染症対策及び心のケアへの取組等を徹底してまいります。ご家庭におかれましても、下記感染防止への取組及び家族の方々の健康管理へのご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、発熱等の風邪の症状が見られる際には自宅で休養するとともに、感染が疑われる場合には裏面資料（厚生労働省「家庭内でご注意いただきたいこと」）を参考にご対応をお願いいたします。

記

1 基本的な感染症対策の徹底について

- ①毎朝検温を行い、健康観察表に記入してから登校させるようお願いいたします。
(発熱等の風邪症状があった場合には、自宅で休養させてください。)
- ②手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策の徹底をお願いいたします。
・学校教育活動上、近距離での会話や発声等が必要な場面も生じる場合もあることから、マスクの着用をお願いいたします。
- ③抵抗力を高めるために、十分な睡眠、適度な運動や、バランスのとれた食事を心がけてください。
- ④ご家族、同居されている方も熱を測るなど健康状態へのご留意をお願いいたします。

2 感染が拡大している地域への不要不急の移動への留意について

- ・3密（「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話や発声をする密接場面」）の条件が同時に重なる場合は、極力避けるようお願いいたします。

3 不適切な差別やいじめ等をしない指導について

- ・感染者及び濃厚接触者とその家族、また、感染症の対策や治療に当たっている医療従事者とその家族に対する偏見や、差別につながるような行為は断じて許されないものであることをご指導ください。

4 心のケアについて

- ・お子様との会話を増やし、心のケアに努めて下さい。心配ごとや悩み等がありましたら、遠慮なく学校の先生や養護教諭等にご相談ください。また、ひたちなか市教育研究所（029-274-7837）でも相談を受け付けています。

ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意ください ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめを一部改変) 令和2年3月1日版

部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
 - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお薦めします。
 - ・寝るときは頭の位置を互い違いにしましょう。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**
 - トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限にしましょう。

感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

マスクをつけましょう

- ◆ **使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。**
- ◆ **マスクの表面には触れないようにしてください。** マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ **マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗いましょう。**
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。
※マスクがないときに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

こまめに手を洗いましょう

- ◆ **こまめに石鹸で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。** 洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

換気をしましょう

- ◆ **定期的に換気してください。** 共有スペースや他の部屋の窓も開け放しにするなど換気しましょう。

手で触れる共有部分を消毒しましょう

- ◆ **共用部分 (ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など) は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。**
 - ・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
 - ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください (目安となる濃度は0.05%です (製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。))
- ◆ **トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。**
 - ・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。
 - ・感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。
- ◆ **洗浄前のものを共用しないようにしてください。**
 - ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

- ◆ **体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。**
 - ・糞便からウイルスが検出されることがあります。

ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆ **鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。** その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう。

- **ご本人は外出を避けて下さい。**
- **ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。**